

統合に関するアンケートの実施について

○アンケートの概要

1. アンケートの目的

教育委員会では、すべての児童にとって良好な教育環境を確保するため、「大阪市学校適正配置審議会」の答申に基づいて学校配置の適正化に取り組んでおり、平成27年4月には下記小学校を統合した。

学校統合による子どもたちへの影響や課題等を把握することにより、今後の学校適正配置の取り組みの参考にするとともに、保護者や地域関係者をはじめ、広く市民の方に適正配置について考えていただく際の材料の一つとするため、統合から半年が経過した小学校において、児童、保護者、教職員を対象にしたアンケート調査を実施した。

2. 統合校

- (1) 萩之茶屋小学校・今宮小学校・弘治小学校 ⇒ 新今宮小学校
- (2) 梅南小学校・津守小学校 ⇒ 梅南津守小学校
- (3) 鶴町小学校・鶴浜小学校 ⇒ 鶴町小学校

3. 実施状況

(1) 対象者

- ① 統合小学校在籍児童のうち、第2学年から第6学年の児童
- ② ①の保護者

(2) 実施方法

- ・児童、保護者の回答は無記名とし、教職員の記名は自由とした。
- ・児童用および保護者用は、学校から児童経由で保護者に配布し、自宅で児童、保護者が記入した後、同封の封筒に封入し、児童経由で学校が回収した。
- ・子ども（児童）が2人以上の保護者については、それぞれの児童の状況を把握するため、人数分の回答を依頼した。
- ・児童用および保護者用の開封および集計は教育委員会が行った。

(3) 実施時期

平成27年10月

3. 回答者数

	対象者	対象者数	回収数	回収率
新今宮小学校	児童	203人	169人	83.3%
	保護者	203人	137人	67.5%
梅南津守小学校	児童	170人	149人	87.6%
	保護者	170人	153人	90.0%
鶴町小学校	児童	279人	214人	76.7%
	保護者	279人	218人	78.1%